



「神戸ビーフ」関西空港から世界の食卓へ

日本を代表する高級ブランド牛が香港へ初輸出を記念しセレモニーを開催します。

7月18日(水)より、関西国際空港から日本を代表する高級ブランド牛「神戸ビーフ」が香港へ向けて輸出されることになりました。

今回輸出される神戸ビーフは、関西空港発のフライト(キャセイパシフィック航空 CX507便)にて香港に輸出される予定であり、今後は輸出先を拡大し、関西空港から世界へ、本物の神戸ビーフの味をお届けする予定です。

関西空港では、かねてより「日本食の輸出促進」を地元自治体、経済界と連携して推進しており、昨年10月にはタイ・バンコク伊勢丹で開催された物産展(ALL 関西フェスティバル)にて、滋賀県の近江牛をタイ向けに初めて海外輸出したところでした。

関西空港では今後とも、「日本の食の安心・おいしい」を海外の食卓に広めていくべく、航空輸送ネットワークの拡大とともに、食輸出ビジネスの拡大に寄与していきたいと考えております。

なお、「神戸ビーフ」の香港への初輸出を記念しまして、セレモニーを開催します。

記

1. 日時 2012年7月18日(水) 15:00~16:30 (終了後、機側にて記念撮影予定)

2. 場所 ホテル日航関西空港「JET STREAM」

3. 内容 ①神戸肉流通推進協議会による会見
②テープカット
③「神戸ビーフ」試食

4. 出席者	兵庫県	副知事	吉本 知之
	神戸肉流通推進協議会	会長	上羅 堯己
	エスフーズ株式会社	代表取締役社長	村上 真之助
	和牛達人有限公司	総経理	吉田 綾子
	新関西国際空港株式会社	代表取締役会長	福島 伸一
			他 (敬称略)

